

平成30年1月15日

強化委員会
選考委員会

第18回アジア競技大会（ジャカルタ） 日本代表選考一次選考基準

2018年第18回アジア競技大会（以下「本件大会」）の日本代表選考会は次のとおり実施する。

- 1 日本代表を選考する階級（キョルギ）
男子 -58kg級 -63kg級 -68kg級 -80kg級 +80kg級
女子 -49kg級 -53kg級 -57kg級 -67kg級 +67kg級
- 2 選考方法
一次選考と最終選考を実施する。
 - ① 一次選考は、平成30年2月25日に開催する本件大会の選考会（2018ATU アジア選手権大会日本代表選考会を兼ねる。以下「本選考会」）にて実施する。
 - ② 最終選考は、一次選考で選考された選手を対象に、平成30年3月11日に岐阜県羽島市にて選考会を実施する。ただし、JOCとの折衝により上記1全階級に日本代表選手を派遣できない場合は、後記のとおり派遣する階級に限定して最終選考を実施することがある。
- 3 一次選考の基準
本選考会にて各階級2位以内の選手を選考する。
- 4 最終選考の基準
 - (1) JOCが本件大会に派遣するテコンドー競技（キョルギ）の派遣可能人数確定後に速やかに定める。
 - (2) 上記1記載の全階級に派遣できない場合は、確定した派遣可能人数枠に応じて、次の順序で派遣実施階級を定める。
①女子 -49kg級 → ②男子 -58kg級 → ③男子 -80kg級 → ④男子 -63kg級
→ ⑤女子 -53kg級 → ⑥男子 -68kg級 → ⑦女子 -57kg級 → ⑧女子 -67kg級
→ ⑨女子 +67kg級 → ⑩男子 +80kg級
〔例：キョルギの派遣枠が6名の場合、上記①から⑥までの6階級のみ最終選考を実施する〕
 - (3) 最終選考は試合形式で行う。
- 5 不服申立
代表選考に不服がある者は（公財）日本スポーツ仲裁機構に不服申立をすることができる。

以上